**<重要＞ロボット２の定義確認動画 提出について**

この動画はみなさんの製作したロボット2が「ロボット2の定義」を満たせているかどうか、確認するためのものです。確認が取れていないロボット２は大会に出場できませんので、下記注意事項を確認の上、「定義を満たせている」様子を明確にわかりやすく伝えてください。（大会時のテストランでも必要に応じて確認します）

動画の提出は、最終アイデアシート提出時ですが、もし早くお送りいただける場合はその限りではありません。

**動画冒頭で必ず次の内容をテロップもしくは口頭で明確に紹介したうえで、余裕をもってロボットの動きをスタートさせてください。**

**・ロボット２のそれぞれの名前（R2-A、R2-B、などでもかまいません）**

**・それぞれのロボット２がルールブック①～③のどの定義を満たせているか**

①ボールまたはボックスを回収して持つ機能を有する。

→ボールまたはボックスは平面上に安定した状態で置いてください。ロボット２の動きはじめの位置は問いません。ただし、あらかじめボール／ボックスに接触した状態からスタートすることは認められません。フェンスに押し付けて回収する、などフェンスが必要な場合は利用してかまいません。ロボット２がボール／ボックスを回収し、安定した状態で「持っている」様子を撮影してください。

②ボールを投げる、蹴るなどして直接エリアＡまで届ける機能を有する。

→ロボット２にボールを搭載するのは人の手で行ってもかまいません。エリアBの幅（2340㎜）をテープなどを用いて映像で判別できるようにし、ロボット２が投げる、蹴るなどしたボールがその幅を超えた、ということが明確にわかるように撮影してください。

③ボックスを直接エリアＡまで届ける機能を有する。

→ロボット２にボックスを搭載するのは人の手で行ってもかまいません。エリアBの幅（2340㎜）をテープなどを用いてわかるようにし、ロボット２がその幅を超えて「ボックスを持ち帰った」、ということが明確にわかるように撮影してください。

※撮影した映像だけでなく必要に応じて説明を付け加えてください。演出／BGMなどは必要ありません。

※粘着物を使用した場合は、ボール／ボックスから剥がした様子も撮影してください。

※複数の定義を満たしているロボット２の場合、すべての定義に関して撮影する必要はありません。

**※ロボット２が分離してエリアＡに帰還する場合、「帰還する部分」のみでロボット２の定義を満たせている、ということも確認できるようにしてください。**